

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年10月27日 (2016.10.27)

【公表番号】特表2016-526852(P2016-526852A)

【公表日】平成28年9月5日 (2016.9.5)

【年通号数】公開・登録公報2016-053

【出願番号】特願2016-525297(P2016-525297)

【国際特許分類】

H 0 4 W 8/00 (2009.01)

H 0 4 W 92/18 (2009.01)

H 0 4 W 92/20 (2009.01)

H 0 4 W 52/18 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 8/00 1 1 0

H 0 4 W 92/18

H 0 4 W 92/20

H 0 4 W 52/18

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月5日 (2016.9.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信システムにおける信号送信方法であって、

第 1 の信号を送信するための第 1 の設定情報及び第 2 の信号を受信するための第 2 の設定情報を獲得する段階と、

前記第 1 の設定情報に基づいて前記第 1 の信号を送信する段階と、

前記第 2 の設定情報に基づいて前記第 2 の信号を受信する段階と、を含み、

前記第 1 の設定情報は、前記第 1 の信号を送信するための第 1 の時間区間と関連し、前記第 2 の設定情報は、前記第 2 の信号を受信するための第 2 の時間区間と関連し、

前記第 1 及び第 2 の時間区間は、それぞれ少なくとも 1 つのサブフレームにより定義されることを特徴とする、方法。

【請求項 2】

前記第 1 の信号及び第 2 の信号は、発見 (d i s c o v e r y) 動作と関連したものであることを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 の信号及び第 2 の信号は、端末対端末 (D e v i c e t o D e v i c e 、 D 2 D) チャンネルリンクを用いて送信されることを特徴とする、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 及び第 2 の設定情報は、

システム情報メッセージ及び R R C (r a d i o r e s o u r c e c o n t r o l) メッセージの少なくとも 1 つに含まれることを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記システム情報メッセージは、所定のタイプの S I B (s y s t e m i n f o r m

a t i o n b l o c k) を含むことを特徴とする、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記送信する段階は、
前記第 1 の信号を送信するための第 1 の時間区間内の区間を任意に選択する段階を含む
ことを特徴とする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

無線通信システムにおける端末であって、
信号を送受信する送受信部と、
第 1 の信号を送信するための第 1 の設定情報及び第 2 の信号を受信するための第 2 の設定
情報を獲得し、前記第 1 の設定情報に基づいて前記第 1 の信号を送信し、前記第 2 の設
定情報に基づいて前記第 2 の信号を受信するように制御する制御部と、を含み、
前記第 1 の設定情報は、前記第 1 の信号を送信するための第 1 の時間区間と関連し、前
記第 2 の設定情報は、前記第 2 の信号を受信するための第 2 の時間区間と関連し、前記第
1 及び第 2 の時間区間は、それぞれ少なくとも 1 つのサブフレームにより定義されるこ
とを特徴とする、端末。

【請求項 8】

前記第 1 の信号及び第 2 の信号は、発見(d i s c o v e r y)動作と関連したものであ
ることを特徴とする、請求項 7 に記載の端末。

【請求項 9】

前記第 1 の信号及び第 2 の信号は、端末対端末(D e v i c e t o D e v i c e 、
D 2 D)チャンネルリンクを用いて送信されることを特徴とする、請求項 8 に記載の端末
。

【請求項 10】

前記第 1 及び第 2 の設定情報は、
システム情報メッセージ及び R R C (r a d i o r e s o u r c e c o n t r o l
) メッセージの少なくとも 1 つに含まれることを特徴とする、請求項 7 に記載の端末。

【請求項 11】

前記システム情報メッセージは、所定のタイプの S I B (s y s t e m i n f o r m
a t i o n b l o c k) を含むことを特徴とする、請求項 10 に記載の端末。

【請求項 12】

前記制御部は、
前記第 1 の信号を送信するための第 1 の時間区間内の区間を任意に選択することを特徴
とする、請求項 7 に記載の端末。